

## 五日市高等学校 第2学年 総合的な学習の時間 年間指導計画

回	単元名	学習形式	主な学習内容
<b>過去・現在・未来 そして自分①</b> 現在を知る～切り抜き新聞			
1	切り抜き新聞ガイダンス	クラス単位	切り抜き新聞コンクール出品にむけて、作品集をもとに取組み内容を説明。 研究テーマの設定・グルーピング。
2	新聞出前講義	一斉 講演	中国新聞社より講師を迎え、作品作りについての講義を受ける。
3～7	切り抜き新聞作成	グループワーク	学習を通し、他者の考えを受け入れながら、現在の自分たちを取り巻く社会問題等に対し、主体的・協同的に取り組む姿勢を身に付けるとともに、関連する教科の学習内容を深める。
8	切り抜き新聞発表	一斉	文化祭での展示。
9	切り抜き新聞まとめ	個人活動	かかわった作品をもとに論文を作成する。
<b>過去・現在・未来 そして自分②</b> 沖縄の過去・現在を学ぶ			
10～12	沖縄の過去・現在を学ぶ	一斉 個人活動 グループ協議	修学旅行で訪れる沖縄について、避けて通ることのできない戦争の歴史を学習し、実地で学ぶべき課題を発見する活動に主体的・協同的に取り組む。
<b>過去・現在・未来 そして自分③</b> 「過去・現在・未来」第1部			
13	過去・現在・未来ガイダンス	クラス単位	ガイダンス。事前研究（家族等への「過去」の取材を中心に）の指示。
14	専門家講義に備えて	グループ協議	・事前研究の持ち寄り、共有。 ・専門家講義での質問を考える
15	専門家講義	一斉（テーマ別）	各分野の有識者を招き、近未来を展望しての「専門家講義」を開き、各研究班からメンバーが分かれて受講する。
16	報告・共有	グループワーク	講義内容をグループに持ち帰り、共有。
17	防災特設講義	講義形式	防災をテーマにした国語・数学・英語の授業を行う。
<b>過去・現在・未来 そして自分④</b> 「過去・現在・未来」第2部			
18～30	「行きたい、暮らしたい五日市（湯来、廿日市、佐伯、吉和、大竹、…）のために」	グループワーク	第1部で学習したことを活かし、「行きたい、暮らしたい五日市（湯来、廿日市、佐伯、吉和、大竹、…）のために」のテーマのもと、近未来社会の課題を発見し、解決の方策を協同的に研究する。 A. 五日市（湯来、廿日市、佐伯、吉和、大竹、…）を元気にするプロジェクト B. 安心して暮らすための課題解決プラン提案 C. 「ベンチャーin 五日市」事業計画書 D. 「近未来研究所」報告（働き方の提案） のいずれかを選択して研究に取組み、ポスターセッションでの発表を行う。
<b>過去・現在・未来 そして自分⑤</b> 未来を見据える			
31	小論文講座	講演	外部講師による講演。
32～34	未来を見据える	個人活動	これまでに学んだことをもとに、自分の過去・現在・未来を重ね合わせる視点から、進学等の希望先への志望理由書作成という形でまとめを行う。
35	クリスタル2年目を振り返ろう	個人活動	1年間のまとめ・振り返り。